



みくまの農業協同組合交通安全教育用指導車寄贈式

トピックス	2
お知らせ	3
姉妹都市ブルームコーナー	4

住民福祉課便り	6
くじらの博物館便り	8
保健衛生関係行事予定	10

～町民の森・育樹祭が行われました～

4月21日（土）、平見台園地で「町民の森・育樹祭」が行われました。

育樹祭では、トベラを中心に、ハマセンダン、サンゴジュ、ネズミモチ、アラカシなど約70本の苗木を補植しました。



～鯨供養祭が行われました～

4月29日（日）、梶取崎のくじら供養碑前で鯨供養祭が行われました。

捕鯨関係者並びに町民の方々約170人が参列し、古来より食文化など様々な恵みをもたらしてくれた鯨霊に感謝の意を表すとともに冥福を祈りました。



～交通安全教育用指導車寄贈式が行われました～

この度、JA みくまの農業協同組合様より交通安全教育用指導車を寄贈していただきました。

この寄贈式を5月8日（火）に公民館駐車場で行い、みくまの農業協同組合代表理事組合長より町長に目録とキーのレプリカが贈られました。

寄贈していただいた指導車は、町内の交通安全のために有効に活用させていただきます。



お知らせ

太地いきいき
情報コーナー

新しい区長さんです

平成24年度の区長さんが決まりました。

新しい区長さんは、次の方々です。一年間よろしくお願ひします。

(敬称略)

大東1	西山正章	大東2	山門加奈	大東3	亀田セツ	小東1	奥弘子	小東2	宮川日出男	新屋敷1	漁野晴文	新屋敷2	新前秀樹	新屋敷3	前田稔夫	寄子路1	久保亨一	寄子路2	濱恭子	水ノ浦1	東欣哉	水ノ浦2	永靖子	水ノ浦3	上野弘	水ノ浦4	本橋勝弘	山門基秀	法正志	暖海2	暖海3
-----	------	-----	------	-----	------	-----	-----	-----	-------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-----	------	-----	------	-----	------	-----	------	------	------	-----	-----	-----

森浦海野久夫	平見西地俊博	平見3下市昇一	平見4谷岡龍樹	夏山夏田五枝	常渡久世勇
--------	--------	---------	---------	--------	-------

平成24年度 自衛官募集相談員のご紹介

自衛官募集相談員は、自衛隊員を志願する人やその家族の方々への説明、自衛隊が企画する各種イベント等への支援等を行っていた、だく各地域に密着した自衛官以外の方々です。

募集相談員

久原 拓美(森浦)

◇お問い合わせ先 自衛隊和歌山地方協力部新宮地域事務所 (Tel 0735-21-3449)

事業主の皆さまへ

平成24年度の労働保険料の申告・納付手続は、6月1日から7月10日までの間に行ってください。

労働保険とは、労災保険

と雇用保険を総称したもので、労働者が安心して働くための保険です。
労働保険の保険料は、年度当初に概算保険で申告・納付し、翌年度の当初に確定申告の上、精算することとなります。

また、石綿(アスベスト)健康被害救済のための「一般拠出金」の申告と納付も併せて手続をお願いいたします。

労働保険料の申告・納付は、最寄りの労働保険集合受付会場、労働基準監督署又は和歌山労働局総務部労働保険徴収室で、7月10日までに行ってください。

詳しくは、和歌山労働局総務部労働保険徴収室

(Tel 073-488-1102) までお問い合わせ下さい。

第33回富士山・青少年国際交流キャンプ 参加者募集

富士山麓の自然豊かなキャンプ場で、全国から集まる日本人青少年と在日外国人青少年が、キャンプ生活や富士登山などの野外活動

を共にしながら友情を深め、国際感覚を身につけると同時に、様々な体験を通して、「仲間作り」「チャレンジ」の大切さや友だちと協力し助け合う楽しさを学ぶことを目的とします。

◇期間 8月1日(水)～8月5日(日) 4泊5日
◇場所 山梨県本栖湖青少年スポーツセンター

◇定員 日本人80名 外国人20名

◇対象 小学3年生～中学3年生

◇締切 7月6日(金)

◇お問い合わせ 文部科学省所管(財)国際青少年研修協会

(Tel 03-6459-4661)

・メール info@kskk.or.jp

・ホームページ http://www.kskk.or.jp

日曜・無料 遺言公証法律相談

◇日時

平成24年6月17日(日)

7月22日(日)

9時～17時

(要予約、相談無料、秘密厳守)

◇場所 新宮公証役場
◇相談員 公証人 中村 司

◇相談内容 遺言、相続、離婚問題(子の養育費、年金分割、慰謝料、財産分与)、任意後見(高齢者等の財産管理)、土地建物の賃貸借、金銭の貸借、売買、贈与、債務弁済、その他各種の契約、尊厳死宣言、会社定款など

詳しいことは、新宮公証役場 (Tel 21-2344) にお問い合わせください。

サマージャンボくじ発売について

◇発売期間 平成24年7月9日(月)～7月27日(金)

◇抽選日 平成24年8月7日(火)

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

なお、昨年のサマージャンボ宝くじ(第607回全国自治宝くじ)及び2000万サマー(第608回全国自治宝くじ)の時効が8月14日までと迫っておりますのでお忘れなく。



We Love Broome!! ～姉妹都市ブルームのコーナー～

今月も、太地中学校の生徒の感想文を掲載します。

前回に引き続き、ブルームに渡った親戚がいた生徒の感想文です。話に聞くだけでなく実際に現地に足を運んで自分のルーツを知ることは、彼らに大きな影響を与えたようです。

文化の違い

太地中学校二年 海野 珠美

私がこのオーストラリアへの訪問に参加したのは、一つ目に曾祖母の兄弟のお墓があるから、二つ目に将来の夢を決める手助けになると思ったからです。

オーストラリアに着いて最初に気付いたのが、気候の違いです。それもそのはず。日本が夏の時は、オーストラリアは冬になります。しかし、日差しが強くとても暑かったです。逆に朝夕は寒く秋の終わりぐらいに感じました。そんな中、町内には、半そで半パンの人からコートを着ている人まで様々でした。そんな様子を見ていると、とてもおかしく、世界には色々な人がいるのだなとあらためて思いました。

オーストラリアのパースにいたころ、キングスパークというところに行きました。そこは、とても高いところにある公園で、緑がきれいでした。街中を見渡すこともできました。

そこからの帰りに、タクシーを呼んだけどなかなかタクシーが来ません。困っていた時に、バスの運転手さんが、親切にも無料でホテルまで連れて行ってくれることになりました。世界は広くても、親切な人はいるのだなと思いました。

バスの運転手さんは、ありえないほどよくしゃべり笑っていました。しゃべっていない時は全くありません。大阪のおばちゃんにもひけをとらないでしょう。

日本では、バスの運転手さんが話したり笑ったりしながら運転するのをあまり見たことがありません。もし、話に夢中になり事故でも起こせば大事^{こと}です。でも、オーストラリアで私たちが乗ったバスでは、お客さんを楽しませたいという思いと安全運転がミックスされていたように思います。この他にも親切な人にはたくさん出会いました。

ブルームに着いてからは、すぐにホストファミリーの人たちの家に行きました。少し休憩した後、バスに乗り、町内を走りました。そこで、日本人墓地に寄りました。私の思っていた数より少なかったけど、それでもかなりの数でした。

後日、日本人墓地のすべてのお墓の写真を撮る作業をするようになっていたの、十人ぐらいが、百基ずつ写真に撮っていきました。それでも、二回目が周ってくるぐらいありました。本当にたくさんの人が、外国に働きに出て、そこで命を落としていった人が何百人もいたことをやっと実感できました。私の曾祖母の兄弟も働きに来てここで亡くなったのは、祖父母から聞いて知っていました。でも、なかなか実感がわかなかったので、この作業ができてよかったなと思いました。

また、ブルームではパーティーがありました。その時に、人々が話しかけてくれました。だけど、私はあまり話すのが上手ではないし、英語も上手ではないので、身振り、手振りになってしまいました。それでも、一生懸命伝えようとすると、相手の人もわかってくれたのがとても嬉しかったです。

私がオーストラリアを訪問して感じたことは、全く違う国だけど、人は同じだということです。文化や考え、生活は、どんなに違っても、昔にどんな歴史があっても、人は変わらないのだなとこの約一週間で感じました。



上：パースにて
バス（路面電車）の運転手さん

Taiji students at home in Broome

NICOLA KALMAR

CONTINUING to celebrate a 30-year friendship between Broome and its sister city Taiji, a group of students arrived in Broome last week as part of a cultural exchange program. The six students from Taiji, Japan, spent a week staying with their host families, attending St Mary's College with their host brothers and sisters and enjoying various excursions. The visit was another example of the strong relationship between the two cities after a delegation of Broome Shire representatives and community members travelled to Taiji in June to commemorate the 30-year milestone. Last Monday, a civic reception was held by Broome Shire to welcome the students. Community members also attended including Pearl Hanaguchi and

former pool diver Akira Manda. During their stay, the students visited the Japanese Cemetery and the Malcolm Douglas Wilderness Park as well as enjoying a camel ride on Cable Beach.

The group said they were overwhelmed by the kindness and generosity of the Broome community and enjoyed their visit.

Broome also welcomed two other Taiji guests, Yuya Hashimoto and Yoshiko Oryon, whose family ties with Broome span more than 30 years.

St Mary's College will commemorate this year with an exchange visit to Taiji from September 28 to October 9. The cultural exchange program started in 2008 with a group of Taiji students visiting St Mary's College. In 2018, the first exchange group from St Mary's visited Taiji.



Taiji student Tamami Kaino visited Broome's Japanese cemetery last week and paid her respects to a relative. — Broome Advertiser, September 1, 2019. Picture: St Mary's College

左：ブルームの地元新聞
に掲載された記事

（写真は海野珠美さん）

記事には生徒たちがブルームでの交流を楽しんだ様子や、ブルームに親戚がいる生徒が現地を訪れたことなどが書かれています。

次回も太地中学校の生徒の感想文を掲載します。

Good-bye till next month...



住民福祉課便り

健診を受診しましょう



6月より各種健診がスタートします。日頃の健康管理に役立てましょう。

日 程	場 所	内 容
6月 3日 (日)	多目的センター	乳がん検診・肺がん検診 ※午後から実施
6月 7日 (木)	多目的センター	子宮がん検診・肺がん検診 ※午後から実施
7月 26日 (木)	多目的センター	特定健診・健康増進健診(前立腺がん検診)・肝炎ウイルス検診 胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診 ※午前のみ実施
7月 27日 (金)		
7月 31日 (火)	平見集会所	
10月 21日 (日)	多目的センター	特定健診・健康増進健診(前立腺がん検診)・肝炎ウイルス検診 胃がん検診・大腸がん検診 ※午前のみ実施
		乳がん検診・子宮がん検診・肺がん検診 ※午前・午後両方とも実施
11月 21日 (木)	多目的センター	特定健診・健康増進健診(前立腺がん検診)・肝炎ウイルス検診 胃がん検診・大腸がん検診・肺がん検診 ※午前のみ実施

※日程は変更する場合がありますので、ご了承ください。

- ★「肺がん検診(胸部検診)」は8月も行います。日程・場所につきましては、後日お知らせいたします。
- ★「肺がん検診」の事前申し込みは必要ありません。受診を希望される方は上記の検診実施日にお越しください。
※肺がん検診の受診料は無料ですが、喀痰検査を受けられる場合は受診料500円が必要です。
- ★「前立腺がん検診」は、原則、健康増進健診と同時に実施しますので、受診を希望される方は、健康増進健診をお申し込み下さい。

- ★受診料・対象者などその他詳細につきましては、検診申し込み表とともに配布されている「各種健診のご案内」をご覧ください。

- ★「特定健診・健康増進健診・肝炎ウイルス検診」は9月または12月に、「子宮がん検診」は7月から12月まで下記の実施医療機関でも受けられます。

○ 実施医療機関 ○

特 定 健 診 健康増進健診 肝炎ウイルス検診	坂 野 医 院 漁 野 医 院
子 宮 が ん 検 診 ※	矢 島 産 婦 人 科 医 院 (新宮市) いすみウィメンズクリニック (新宮市)

※今年度は那智勝浦町立温泉病院での子宮がん検診受診はできなくなりましたのでご了承ください。

◆ お問い合わせ ◆

太地町役場住民福祉課
☎59-2335

◎ 健診の申し込み先

すでに配布されている検診申し込み表に、希望する検診の希望日を○で囲み、希望する検診の実施日2週間前までに、いずれかにご提出ください。

- 太地町役場住民福祉課 又は
- 健康づくり推進員

脊古 典子	平 見
山下 尚子	平 見
磯崎 多津子	大 東
庄司 和子	小東・寄子路
奥村 洋子	新屋敷
小畑 真里	水の浦
太田 卓子	暖 海
上中 佳苗	森 浦

引っ越しをしても住基カードがそのまま使えるようになります

これまで他市の市町村へ引っ越し(転出)をすると住基カードが失効し、あらためて転入先の市区町村で交付申請の手続を行うなどの不便がありました。また、申請の際に500円程度の交付手数料がかかりました。(※自治体により無料のところもあります。)

今後は引っ越し(転出)の際に住基カードを返納する義務がなくなり、転入先の市区町村に住基カードを提出することによって、カード裏面に新住所が記載され、継続使用が可能になります。また、その手数料もかかりません。



退職後の国民年金の手続について

退職後に厚生年金保険の適用事業所に再就職する場合は、引き続き厚生年金保険に加入します。しかし、それ以外の60歳未満の人は、国民年金に加入するための手続が必要となります。また、退職した人に扶養されていた60歳未満の配偶者（夫・妻）についても、同様に国民年金の手続が必要となりますのでご注意ください。

この手続を怠ると、年金額が減る場合や、年金そのものが受け取れなくなる場合がありますので、必要な手続を行ってください。

◎ 国民年金の第一号被保険者となる場合

60歳未満で、自営業者およびその配偶者など（厚生年金保険や共済年金に加入する人やその被扶養配偶者以外の人）となる場合には、国民年金の第一号被保険者になります。

この場合には、住所地の市区役所または町村役場の窓口で国民年金の第一号被保険者となるための手続が必要です。この手続には、年金手帳または基礎年金番号通知書を添付して、「国民年金第一号被保険者資格取得届」を提出します。提出期限は**退職日の翌日から14日以内**で、本人または世帯主が提出します。

第一号被保険者の保険料は月額14,980円（平成24年度）です。

保険料については、あらかじめ一定期間分（原則として半年または1年間）の保険料を一括して納付すると保険料が割引になる前納制度や、口座振替で納付すると保険料が割引になる制度（早割制度）があります。また、保険料の納付が困難なときは、保険料の免除制度があります。

◎ 国民年金の第三号被保険者となる場合

厚生年金保険や共済組合などに加入している被保険者（65歳以上70歳未満で老齢または退職を理由とする年金の受給権を有する人は除く）に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者は、国民年金の第三号被保険者となります。

この場合には、配偶者の勤務している事業所を管轄する年金事務所に、「国民年金第三号被保険者〔資格取得・種別変更・種別確認（三号該当）〕、資格喪失・死亡、氏名・生年月日・性別変更（訂正）届」を提出します。この届書には、収入確認のための書類と年金手帳または基礎年金番号通知書を添付します。

収入確認のための書類とは、非課税証明書などで、控除対象配偶者となっている人については、事業主の証明により収入確認のための書類の添付を省略することができます。

また、年金手帳または基礎年金番号通知書は、事業主が届書に基礎年金番号や氏名が正しく記入されていることを確認すれば年金事務所への添付を省略できます。ただし、氏名変更を伴う第三号被保険者の届出は年金手帳の添付が必要です。

届書の提出期限は、**被扶養者に該当した日から14日以内**で、事業主（健康保険組合の場合は組合）経由で提出します。

第三号被保険者の保険料は、配偶者が加入している厚生年金保険や共済組合などから拠出されますので、個別に保険料を負担する必要はありません。

◎ 国民年金の任意加入被保険者となる場合

60歳以上65歳未満で、老齢給付の受給資格期間が不足しているか、満額の老齢基礎年金が受けられない場合には、国民年金の任意加入被保険者となることができます。

また、65歳以上70歳未満で、老齢給付の受給資格期間が不足している場合にも、任意加入被保険者（特例任意加入被保険者）となることができます。任意加入の手続は、住所地の市区役所または町村役場の窓口で行います。年金手帳または基礎年金番号通知書を添付して、本人が手続を行います。

任意加入被保険者の保険料は、国民年金の第一号被保険者と同じですが、保険料の免除制度はありません。また、65歳以上の特例任意加入被保険者は、付加保険料の納付はできません。

なお、任意加入被保険者の場合、保険料の納付方法は原則として口座振替になります。

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間が実施されます

【期 間】 6月25日（月）から7月1日（日）までの7日間

【時 間】 午前8時30分から午後7時まで（※ただし土・日曜日は午前10時から午後5時まで）

【場 所】 和歌山地方法務局内人権相談室

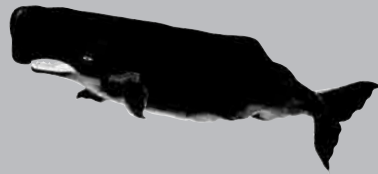
【電話番号】 0120-007-110（全国共通・無料）

【相談内容】 いじめや家庭内における虐待などの子どもをめぐる各種の人権相談。相談は無料で、秘密は厳守されます。法務局職員または人権擁護委員が相談に応じますので、お気軽にご相談ください。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください

（和歌山地方法務局人権擁護課内）和歌山県人権擁護委員連合会（☎ 073-442-5131）





ターミナル島フィッシュ・ハーバー：岸壁に缶詰工場、その後ろに整然と並ぶのが借家（巽幸雄氏所蔵）

失われた村、ターミナル島

The Lost Village of Terminal Island

太地をはじめ、紀伊半島南部の漁村から大勢の人が海外に出稼ぎしていた時代がありました。太地出身者の海外居住地として最も大きかったのが、米国カリフォルニア州の南部、ロサンゼルス港の一角に位置するターミナル島のフィッシュ・ハーバーです。1910年頃に缶詰工場が稼働すると、勤勉で魚の取り扱いに慣れた日系人が集まってきました。1930年代の島の人口は三千人ほどで、その大半が紀南出身者とその子供たちであったと考えられています。1935年に撮影された在米太地人会の記念写真を見ると、およそ三百人の老若男女が写っています。男たちは、缶詰工場所有の、あるいは缶詰工場から借りた資金で建造した漁船で魚を捕り、それを女たちが缶詰工場加工し、ほとんどの家族は缶詰工場が所有する借家で暮らしていました。

ロサンゼルス在住のデビット・メッツェラー氏は、ターミナル島に暮らした日系人のドキュメンタリー映画を2007年に制作しました。タイトルが『古里：失われた村、ターミナル島』となっているのは、日米開戦から間もなく、日本からやってきた一世だけでなく、ターミナル島で生まれ育った二世も島から強制退去させられ、戦後も島に帰ることができなかったからです。しかし旧島民たちは1971年にターミナル・アイランダーズという会を結成し、今も大勢の子孫を交えて活動を続けていらっやいます。

映画は二世の方々のインタビューを中心に構成されていますので、日本語はほとんど使われていません。日本でより多くの方々に映画を見て頂くために日本語字幕を付ける話が持ち上がり、このほど日本語字幕版が完成しました。ターミナル島に暮らしていたのは太地の人々だけではありませんでしたから、歴史資料室では、この映画を紀南各地で上映したいと思っています。

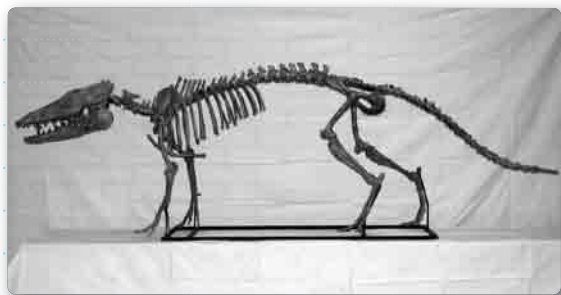


映画ポスターは、ターミナル・アイランダーズから借りた古写真のコラージュで「古里」の文字を描いている。



オーシャン!
TOPICS 01 「OCEAN! 海はモンスターでいっぱい」
ミニ展示@太地町立くじらの博物館 開催
6月19日(火)～8月31日(金)

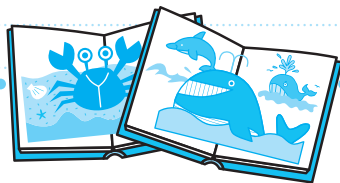
くじらの博物館において「OCEAN! 海はモンスターでいっぱい」ミニ展示を開催します。特別展「OCEAN! 海はモンスターでいっぱい」は、海とそこにすむ生物たちの多様な姿を、化石と現生標本などで紹介する読売新聞主催の巡回展です。2011年7月に鳥取県立博物館、9月に大阪市立自然史博物館、12月に岡山市デジタルミュージアムですでに開催されており、現在は名古屋市科学館で開催されています(6月10日まで)。この特別展の開催にあたって当館は、当館所蔵のイワシクジラやバンドウイルカ、ハナゴンドウなどの骨格標本やヒゲ板などの資料を貸出するなどの協力を行ってきました。それがきっかけとなり、このたび読売新聞社や鳥取県立博物館、大阪市立自然史博物館の協力を得て、当館における企画展の開催が実現したのです。



最も初期のクジラ「パキケタス」の全身復原骨格

展示スペースの関係上、規模を縮小して開催する本企画展は、「海にくらす」と「6億年海のニュース」という2つのテーマで構成されており、6億年前の世界から現在に至るまでの海の生物の「かたち」を通してそれぞれの生物が海という生活環境に適応してきた様子を見ることができます。全国でも所蔵している施設は数少ない、最も初期のクジラ「パキケタス」の全身復原骨格なども展示されるので、この機会にぜひ皆様にご覧頂ければと思います。

思い出の本で
くじら図書館を
つくろう!



- 寄贈図書受付期間: 2012年6月19日(火)～随時募集
- 寄贈方法: くじらの博物館事務所まで持参してください。
- 寄贈条件:

- ・お一人様につき何点でも寄贈可能
- ・クジラや海、水族、捕鯨に関する内容の図書に限定(書種は問いません)

- 寄贈者特典: 特別展「OCEAN!」開催期間中(2012年6月19日(火)～8月31日(金))に限り、本を寄贈した方の入館料を無料にします(本の寄贈は1冊からでも受け付けます)。上記期間以外は、寄贈者にお礼として入館優待券を配布します(1冊につき1枚)。

TOPICS 02 あなたの本を博物館に寄贈しませんか?

くじらの博物館では、6月19日(火)から「思い出の本でくじら図書館をつくろう!」と題したイベントを行います。皆さんのお家で眠っているクジラや捕鯨、海や水族に関する本を博物館で活用させて頂きませんか? 寄贈頂いた図書は、本の状態や内容を考慮した上で、博物館2階の休憩室横のスペースに陳列する予定です。

皆さんからの寄贈図書でつくる「くじら図書館」は、博物館を訪れる来館者が自由に閲覧できる読書・学習スペースです。来館者が展示物の観覧中に抱いた疑問や興味を解決し、さらに深める場として活用できるよう整備していきます。本の寄贈方法などは左記のとおり。

TOPICS 03 たくさんのご来館ありがとうございました。

今年は、新料金設定(※)となつて初めてのゴールデンウィーク。前半の悪天候の影響もあり、昨年よりもやや少ない入館者数となりましたが、5月5日の子供の日には多くの町民の方に足を運んで頂けました。今後も楽しいイベントや企画を実施していきますので、どうぞ気軽にくじらの博物館にお越し頂きますようお願いいたします。

※ おとな: 1,300円 小中学生: 700円 幼児以下: 無料

	おとな	小中学生
5月3日(木)	900名 (2名)	220名 (2名)
4日(金)	1,854名 (2名)	449名 (1名)
5日(土)	1,805名 (63名)	754名 *無料入館
6日(日)	522名 (7名)	105名 (4名)

()の中的人数は、町民の数です。

《保健衛生関係 6 月行事予定》

子育て支援関係

月 日	事業名	時 間	場 所
6 月 7 日 (木)	ちびっ子ひろば	10:00 ~ 11:00	ふれあいルーム
6 月 14 日 (木)			
6 月 21 日 (木)			
6 月 28 日 (木)			

健康相談

月 日	事業名	時 間	場 所
6 月 4 日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	10:30 ~ 11:30	公民館
		13:00 ~ 13:30	平見集会所
		14:00 ~ 15:00	老人憩の家
6 月 14 日 (木)	乳幼児身体計測	11:00 ~ 11:30	ふれあいルーム
6 月 25 日 (月)	成人健康相談 (血圧測定)	15:00 ~ 15:30	森浦集会所
6 月 27 日 (水)	乳幼児健康相談	10:00 ~ 11:30	ふれあいルーム

健診

月 日	事業名	時 間	場 所
6 月 3 日 (日)	乳房検診	13:20 ~ 15:00 (受付)	多目的センター
6 月 7 日 (木)	子宮ガン検診	13:20 ~ 14:20 (受付)	多目的センター
6 月 28 日 (木)	4 か月児健診	13:00 ~ 13:10 (受付)	那智勝浦町福祉健康センター

健康教育

月 日	事業名	時 間	場 所
6 月 8 日 (金)	男の人の料理教室	10:00 ~ 13:00	公民館
6 月 4 日 (月)	なかよし体操	13:30 ~ 15:00	東新集会所
6 月 18 日 (月)			森浦集会所
6 月 11 日 (月)			
6 月 25 日 (月)			

予防接種

月 日	事業名	時 間	場 所
6 月 1 日 (金)	MR 予防接種 (3 期)	13:30 ~	太地中学校
6 月 6 日 (水)	二種混合予防接種	13:00 ~	太地小学校

一白馬からお便りー【姉妹都市「白馬村」コーナー】

第33回「白馬塩の道祭り」



5 月 4 日 (金曜日) に全国的にも「ここまで長く続いている歩くことを主体としたイベントはない」と言われる第33回「白馬塩の道祭り」が開催されました。今年は落倉自然園から白馬グリーンスポーツの森まで約 9 km の道のりを約二五〇〇人という大勢の参加者が新緑の古道を歩きました。

今年は前日まで雨の予報でしたが、朝から何とか曇り空で耐え、参加者が完歩するお昼頃には暑いくらいの日差しに恵まれました。全国的に桜の開花が遅れた今年はこの「塩の道まつり」を待っていたかのような満開の桜をバックに参加者の皆さんは北アルプスの雪形や新緑を眺めたり、各休憩所での振舞いを味わったりしながら、いにしえの道の趣を楽しみました。

住民基本台帳

(平成 24 年 4 月末日現在)

総人口 3,397 人

男 1,534 人

女 1,863 人

世帯数 1,651 世帯

(前月比: 総人口 9 人減

世帯数 3 世帯減)

～お食事のご案内～

- ※ 昼食 11 時～ 14 時
- ※ 夕食 17 時～ 19 時 30 分
- ※ 宴会・折詰・弁当・おまぜ等

お気軽に御利用ください

国民宿舎 白鯨
TEL 59-2323

